

- ・近畿農政局ホームページ <https://www.maff.go.jp/kinki/>
- ・近畿農政局フォトレポート <http://www.maff.go.jp/kinki/photo/index.html>
- ・広報紙新鮮mini情報 <http://www.maff.go.jp/kinki/pr/magazine/mini/index.html>
- ・農林水産省フェイスブック <https://www.facebook.com/maffjapan>
- ・農林水産省広報誌 a f f <https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

◆目次◆

1. 農政の動き

- ◆令和3年産米の相対取引価格・数量について（令和3年12月）
- ◆農林水産業・食品産業 作業安全推進Weekの開催について
- ◆恵方巻きのロス削減に向け46社が取組を予定
- ◆農泊ファンサダー・ピコ太郎氏が歌で「農泊」を応援！
- ◆「食から日本を考える。NIPPON FOOD SHIFT FES. 京都」を開催！

2. お知らせ

<表彰>

- ◆令和3年度地産地消等優良活動表彰 近畿農政局長賞の決定について

<募集・案内>

- ◆オンライン米粉料理教室の開催について
- ◆R3年度補正予算「戦略的スマート農業技術等の開発・改良」の公募開始について
- ◆消費税のインボイス制度開始に関するWeb説明会の開催及び参加者の募集のご案内（無料）
- <ジェトロからの案内>
- ◆Daiso California LCC ((株)大創産業(ダイソー米国子会社)向けオンライン商談会

3. フォトレポート

- ◆近畿農政局管内で頑張る生産者・事業者の方々などをホームページで写真により紹介しています。

4. きんき食と農デジタルミュージアム

- ◆近畿農政局管内の食と農の魅力を動画で発信するサイトです。

5. 統計情報

- ◆地域の農業を見て・知って・活かすDBの活用事例説明会を開催します

1. 農政の動き

- ◆令和3年産米の相対取引価格・数量について（令和3年12月）

農林水産省は、令和3年産米の「相対取引価格・数量（令和3年12月）」について取りまとめました。令和3年12月の相対取引価格は、全銘柄平均価格で12,973円/玄米60kg（対前年比87%）、相対取引数量は、全銘柄合計で17万トン（対前年比96%）となっています。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/220118.html>

- ◆農林水産業・食品産業 作業安全推進Weekの開催について

農林水産業・食品産業に関わる方々が、作業安全対策を自分事（じぶんごと）と捉え、何よりも安全、人命を優先することが重要であることを再確認する機会とするため、2月14日（月曜日）から18日（金曜日）まで、「農林水産業・食品産業 作業安全推進Week」を実施し、この期間中に、誰でもオンラインで参加できるシンポジウム等を開催します。

日程及び参加方法は以下のとおり

(1) 農林水産業・食品産業の作業安全推進シンポジウム

2月14日（月曜日）14時00分～16時00分

(2) 作業安全推進ウェビナー（分野ごとに開催）

2月15日（火曜日）14時00分～16時00分：食品産業分野「食品産業 作業安全推進ウェビナー」

2月16日（水曜日）14時00分～16時00分：農業分野「令和4年春の農作業安全確認運動推進会議」

2月17日（木曜日）14時00分～16時00分：林業・木材産業分野「林業・木材産業 作業安全推進ウェビナー」

2月18日（金曜日）14時00分～16時00分：水産業分野「漁業 作業安全推進ウェビナー」

(3) 参加方法

全てオンライン開催とし、どなたも無料で参加できます。

詳細は特設サイト(<https://chusanren.tokyo/anken-week>)（外部リンク）をご覧ください。

参加申込み特設サイトで受け付けています。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）
<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo01/220114.html>

◆ 恵方巻きのロス削減に向け46社が取組を予定

～令和4年恵方巻きロス削減に取り組む事業者の中間公表～
農林水産省は、食品小売業者に対して予約販売等による季節食品の需要に見合った販売を呼びかけています。
この中で、令和4年の恵方巻きシーズンにおいて、恵方巻きのロス削減に取り組む食品小売業者を募集し、1月14日（金曜日）時点で46社からの応募がありました。
応募は引き続き行っており、締め切りは2月3日（木曜日）です。皆様のご応募をお待ちしています。
恵方巻きのロス削減に今年もご協力ください。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）
<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/220118.html>

◆ 農泊ファンバサダー・ピコ太郎氏が歌で「農泊」を応援！

農林水産省では、農山漁村地域に宿泊し、滞在中に豊かな地域資源を活用した食事や体験等を楽しむ「農山漁村滞在型旅行」である「農泊」を推進しています。
1月11日（火曜日）に、ピコ太郎氏が金子農林水産大臣を表敬訪問し、農泊ファンバサダーとして制作した農泊応援ソングを初披露しました。

農泊応援ソング、農泊体験動画等詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）
<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/220113.html>

◆ 「食から日本を考える。NIPPON FOOD SHIFT FES. 京都」を開催！
～マンガをきっかけに「食」から社会を考え、生き方考える～

農林水産省では、食と農のつながりの深化に着目した新たな国民運動「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」を実施しています。
この度、2月12日（土曜日）に京都国際マンガミュージアムにて、農林漁業者・食品事業者および消費者が、日本の食がかかえる課題や目指す未来について、ともに考えるきっかけとなるイベント「食から日本を考える。NIPPON FOOD SHIFT FES. 京都」を開催します。

開催日程：令和4年2月12日（土曜日）10時30分～17時30分
場所：京都国際マンガミュージアム（ミュージアム入場料が別途必要です）
（所在地：京都市中京区烏丸通御池上ル（元籠池小学校））

主なイベント内容など詳しくはこちら（近畿農政局ホームページ）
<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kikaku/220124.html>

2. お知らせ

<表彰>

◆ 令和3年度地産地消等優良活動表彰 近畿農政局長賞の決定について

近畿農政局は、管内の地産地消等の取組を一層推進する観点から、令和3年度地産地消等優良活動表彰に応募のあった管内の3部門10団体のうち、優秀な取組を行った2団体を近畿農政局長賞に決定しました。

受賞者は以下のとおり

☆近畿農政局長賞

食品産業部門 株式会社平和堂（滋賀県彦根市）

教育関係部門 東洋大学附属姫路高等学校 地域活性部 プロジェクト東洋（兵庫県姫路市）

*生産部門については、該当なし

各受賞団体の取組概要等詳しくはこちら（近畿農政局ホームページ）
https://www.maff.go.jp/kinki/press/keiei/tiiki_syokuhin/220113.html

<募集・案内>

◆ オンライン米粉料理教室の開催について

近畿農政局は、水田を有効活用し食料自給率の向上を図るため、近畿米粉食品普及推進協議会と連携し、米粉利用の推進に取り組んでいます。米粉の需要拡大を図るため、近畿米粉食品普及推進協議会主催、近

畿農政局等の後援により、オンライン（Zoom）を活用した米粉料理教室を以下のとおり開催します。

【開催日時】

（１）令和４年２月１１日（金曜日）１０時３０分～１１時３０分

（２）令和４年２月２３日（水曜日）１０時３０分～１１時３０分

（申込期限：（１）令和４年２月６日（日）、（２）令和４年２月１８日（金））

【開催内容】

（１）「バレンタインデーに米粉でお菓子を作ろう！」

（２）「米粉で作る！ごはんのおかず！」

講師：坂本佳奈氏（食育食文化・料理研究家、近畿米粉食品普及推進協議会副会長）

【定員】各回２０名

【参加費】無料

参加申込方法等詳細は、以下の近畿農政局ＨＰをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/sinko/220114.html>

◆Ｒ３年度補正予算「戦略的スマート農業技術等の開発・改良」の公募開始について

スマート農業の令和３年度補正予算「戦略的スマート農業技術等の開発・改良」につきまして、事業実施主体である生物系特定産業技術研究支援センター（生研支援センター）において公募を開始しました。（公募〆切は、２月１４日１２時（正午））

今回の公募では、スマート農業技術・機器の開発が依然として不十分な品目や分野を対象に、生産現場のスマート化を加速するために必要な農業技術を開発・改良する提案を募ります。また、輸出拡大に貢献する栽培技術等の開発についても、公募を実施します。

詳しい事業の内容や公募要領等につきましては生研支援センターのホームページをご覧ください。

<https://www.naro.go.jp/laboratory/brain/smart-nogyo/offering/koubo/2022.html>

（注）産地ぐるみでスマート農業技術を導入するための実証事業（「スマート農業産地形成実証」（令和３年度補正予算））は、農研機構から別途公募しております。

（公募〆切は、２月７日１２時（正午））

詳しくはこちら（農林水産技術会議ホームページ）

https://www.affrc.maff.go.jp/docs/smart_agri_pro/kobo/r4/index.htm

また、令和４年度当初予算による「スマート農業産地モデル実証（ローカル５Ｇ）」、「ペレット堆肥活用促進のための技術開発・実証」の公募開始日については、農研機構のウェブサイトですぐお知らせいたしますので、ご確認をお願いいたします。

お問い合わせ先

<生研支援センター>生研支援センター 事業推進部民間技術開発課

E-mail: brain-smartagriweb@ml.affrc.go.jp

<農林水産省>農林水産技術会議事務局研究推進課 スマート農業実証プロジェクト推進チーム

代表：０３-３５０２-８１１１（内線５８９１）、ダイヤルイン：０３-３５０２-７４３７

E-mail: smart_agri@maff.go.jp

◆消費税のインボイス制度開始に関するWeb説明会の開催及び参加者の募集のご案内（無料）

消費税の軽減税率制度の実施に伴い、令和５年１０月１日から消費税の適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）が導入されることとなっています。インボイス制度を理解し、準備や対応を行っていただくに当たり、農業者、食品関連事業者、関連団体等向けに、WEB（Webex）等による説明会を以下のとおり開催します。

【開催日時】

令和４年２月９日（水曜日）１０時３０分～（１時間）

１３時１０分～（１時間）

※それぞれ説明内容は同じです。

【講師】大阪国税局課税第二部消費税課担当官

【内容】適格請求書等保存方式（インボイス制度）の概要説明、質疑応答

参加申込方法等詳細は、以下の近畿農政局ＨＰをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kikaku/220113.html>

<ジェットロからの案内>

◆Daiso California LCC（株）大創産業（ダイソー米国子会社）向けオンライン商談会（米国向けに販路開拓を希望する国内食品事業者向け商談会）

□概要

◇商談先バイヤー：

- ・Daiso California LLC (URL : <https://www.daiso-sangyo.co.jp/>)
- ・取引条件：バイヤー指定国業者と取引ができ、かつ指定商品ラベルを貼り付けられる事業者
- ・商流：国内事業者→帳合先(国内の主要食品卸)→(株)大創産業(輸出者)
→Daiso California LLC(輸入者)→(一部はカナダ国内の店舗へ輸出)

◇関心商品

- スナック菓子(ポテトチップス等)、クラッカー、クッキー、キャンディ、グミ、一般食品、調味料
- 米国FSMA法条件を満たしている低酸性・酸性商品飲料、レトルト食品、パウチ食品、缶詰、ゼリー、チューペット

◇本引合いの詳細情報：

以下リンクの「個別引合い案件リスト」『No.6 (Daiso California LLC)』ご参照。
https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Events/afb/JETRO_overseasbuyersinquirylist.pdf

◇募集締切：2022年2月28日(月)12:00まで

※募集期間は変更となる可能性があります

◇商談方法：オンライン(ZOOM) ※ジェトロが商談をアレンジします。

◇商談時期：2022年1月中旬以降、随時実施

◇商談時の言語：日本語

◇サンプル送付：お申込みいただいた事業者様には、商談前に事前にサンプル送付をお願いする場合があります(国内事業者負担・手配)。

サンプル輸送にあたっての詳細(日本国内の納品先住所等)は商談することが成立した場合、追ってご案内します。

なお、ジェトロではサンプル送付に係る手配・費用負担は一切できませんので、予めご了承願います。

※ご提案頂いた商品情報をもとに、バイヤーが商談を希望する国内事業者を選考し、商談先を決定します。

ジェトロよりお申込み者に対して、直接メールにて選考結果をご連絡します。

□商談会のお申込み方法

以下のリンクからお申込みください。

<https://www.jetro.go.jp/events/afb/53ce9139f898f936.html>

ステップ1：「お客様情報の入力」よりログインまたはお客様登録をお願いいたします。

ステップ2：以下リンクより提案希望商品のご登録をお願いいたします。

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/afb/matchingdb>

ステップ3：以下リンクより、「B 特定の個別引き合い案件に対して商品提案を希望する」をご選択いただきとエントリーを希望する案件番号が出てきますので『No.6 (Daiso California LLC)』を選択の上、ご登録をお願いいたします。

https://www.jetro.go.jp/form5/pub/afb/matchingdb_inquiry

□お問い合わせ先

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、在宅勤務を導入中です。

ご質問は可能な限りメールでお送りくださいますようお願い申し上げます。

<本件に関するお問い合わせ>

日本貿易振興機構(ジェトロ)農林水産・食品部

農林水産・食品戦略的商流構築課 担当：市川

Tel : 03-3582-8348 E-mail : afg_event@jetro.go.jp

3. フォトレポート

◆近畿農政局管内で頑張る生産者・事業者の方々などをホームページで写真により紹介しています。

◇滋賀県大津市 はびねすファーム

障がい者の就労支援を野菜工場で

<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/otsu/photo/211216.html>

◇滋賀県長浜市 ながはまアグリネットワーク

女性の力で長浜の農業を盛り上げる！！

<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/otsu/photo/040121.html>

◇京都府京都市 清水農園 清水大介 氏

地域特産タケノコの素晴らしさを多くの人に伝えたい！

<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/kyoto/shimizu211210.html>

◇大阪府泉大津市 学校法人村川学園 大阪調理製菓専門学校

近畿「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第5回)選定証授与式を開催しました

https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/osaka/2021photo/7_discover/discover.html

省が所管する法令に基づく申請や補助金・交付金の一部で、申請をオンラインで行うことができるようになりました。
筆者の年齢ではデジタル化の波についていけるか不安ですが、確定申告をe-Taxでやってみようと思いま
す。
(※編集後記の文責については筆者にあります。)

■ □ ■

☆配信停止、メールアドレス等変更には
御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。
パスワードをお忘れの場合はパスワードの再発行をお願いします。
☆配信中止・配信メールアドレスの変更・バックナンバーの閲覧は、
⇒ <http://www.maff.go.jp/kinki/pr/mmg/index.html>
☆近畿アグリレーターに関するご意見・ご要望は、
⇒ <https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/1209.html>
までお願いします。

編集・発行：近畿農政局 企画調整室
〒602-8054 京都府京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町
電話：075-451-9161（内線2017） FAX：075-414-9060

■ □ ■